

5 回目 演算子の優先順位と変数の型変換 課題

1. 三角形の底辺の長さ **b** と高さ **h** をキーボードから入力して面積 **area** を出力しなさい。但し、底辺 **b** と高さ **h** は **int** 型とし、面積 **area** は **double** 型とする。
2. キーボードから 3 つの整数を入力してそれらの平均値を出力しなさい。但し、平均値は **double** 型とする。
3. **double** 型の変数を **int** 型にキャストすると、**double** 型の値の小数部分は切り取られて整数部分のみを取り出すことができる。この性質を利用して、2 つの整数の商の剰余（余り）を計算するコードを作成しなさい。剰余演算子%は用いないこと。
4. 2 つの座標(**x1**, **y1**)と(**x2**, **y2**)をキーボードから入力してこの 2 点を通る直線の式を出力しなさい。但し、**x1** != **x2** とする。また、**x1**, **y1**, **x2**, **y2** は整数とする。

(実行例)

座標(**x1**, **y1**)の **x1** を入力してください。

2

←(入力して Enter キーを押す)

座標(**x1**, **y1**)の **y1** を入力してください。

3

←(入力して Enter キーを押す)

座標(**x2**, **y2**)の **x2** を入力してください。

4

←(入力して Enter キーを押す)

座標(**x2**, **y2**)の **y2** を入力してください。

4

←(入力して Enter キーを押す)

2 点を通る直線の式：

$y = \bigcirc\bigcirc x + \bigcirc\bigcirc$